

令和6年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）

都道府県名 又は 市区町村名	藤枝市
河川名	瀬戸川水系高田大溝川（準用河川）
担当課室名	藤枝市役所河川課
連絡先	054-643-3516

事業名	瀬戸川水系大溝川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)	藤枝市が管理する瀬戸川水系高田大溝川の土砂堆積掘削を行うもの。 施工箇所：静岡県藤枝市高田～静岡県藤枝市高田			
実施予定期間	令和2年度～令和6年度（5年間）			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m²) 書きで記載</small>	令和2年度			
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度	50m ³		第三種又は第四種建設発生土
	令和6年度	50m ³		第三種又は第四種建設発生土
	計	100m ³		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度	1,000	1,000	0
	令和6年度	1,000	1,000	0
	計	2,000	2,000	0
事業の必要性、 緊急性	・瀬戸川水系大溝川は藤枝市高田～藤枝市高田に位置し流路延長1.17kmの準用河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・大溝川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下（流下断面が阻害）されおり、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和5年度現在、河道内の土砂堆積は100m ³ であり、早期の流下能力（断面）確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の一年間で、河川環境に配慮しつつ100m ³ の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標流下能力（又は目標河道面）を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集（水位・雨量・流量等）：観測頻度（年一回）、時期（通年） ・河川巡視：高田大溝川：高田807-8地先～高田917-5地先、頻度（年一回）、時期（出水期前） ・施設点検等：高田大溝川：高田807-8地先～高田917-5地先、頻度（年一回）、時期（出水期前） ・測量・調査：頻度（年一回等）			
その他 <small>※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載</small>	※掘削した土砂等については、河床低下箇所へ埋戻し土砂として活用を図る。			